

常勤役員等（経營業務の管理責任者等）証明書

代表取締役、取締役、
事業主、支配人等の役
職名を記入する。

(1) 下記の者は、建設業に関し、次のとおり第7条第1号イ $\left\{ \begin{matrix} (1) \\ (2) \\ (3) \end{matrix} \right\}$ に掲げる経験を有することを証明します。

経營業務の管理責任者としての経験を有した
期間を記入する。

役職名等 取締役
経験年数 平成11年10月から平成19年8月まで 満7年11月
証明者と被証明者との関係 役員

証明者は、証明しようとする期間、被証明者が在職していた法人の代表者又は個人の事業主とする。正当な理由により、この方法によることができない場合は、「備考」の欄に理由を記入して、当該事実を証明できる者（当時の役員等）の証明を得ること。

令和〇年〇月〇日

証明者が申請者以外の建設業者である場合は、許可番号、許可年月日、許可業種を記入する。

- (1) 建設業に関し5年以上の経營業務の管理責任者としての経験がある場合
- (2) 建設業に関し5年以上の経營業務の管理責任者に準ずる地位として経營業務を管理した経験がある場合
- (3) 建設業に関し6年以上の経營業務の管理責任者に準ずる地位として経營業務を補佐した経験がある場合

証明者 高知市丸ノ内1-2-20
高知建設業株式会社
代表取締役 高知 次郎

証明者が申請者と異なる場合は、証明者側の担当者名及び連絡先を記載してください。

担当者名 〇〇〇〇
担当者連絡先 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇

(2) 下記の者は、許可申請者 $\left\{ \begin{matrix} \text{の常勤の役員} \\ \text{本人} \\ \text{の支配人} \end{matrix} \right\}$ で第7条第1号イ $\left\{ \begin{matrix} (1) \\ (2) \\ (3) \end{matrix} \right\}$ に該当する者であることに相違ありません。

令和〇年〇月〇日

地方整備局長
北海道開発局長
高知県知事

「常勤の役員」・・・申請者が法人の場合。
「本人」・・・申請者が個人の場合。
「支配人」・・・申請者が個人で支配人を置いている場合。

申請者 高知市丸ノ内1-2-20
届出者 高知建設業株式会社
代表取締役 高知 次郎

申請又は届出の区分 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 1 \\ 7 \\ 3 \end{matrix} \right\}$ (1. 新規 2. 変更 3. 常勤役員等の更新等)

- 1 新規申請の場合
- 2 経營業務の管理責任者を変更する場合
- 3 更新、業種追加、股特新規を申請する場合

変更の年月日 令和〇年〇月〇日

「申請の区分」が「2」の場合は、変更の年月日を記入する。

大臣コード
知事

許可番号 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 1 \\ 8 \\ 3 \\ 9 \end{matrix} \right\}$ 国土交通大臣 高知県知事 許可(特) $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 0 \\ 1 \end{matrix} \right\}$ 第 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 0 \\ 0 \\ 1 \\ 2 \\ 3 \\ 4 \end{matrix} \right\}$ 号

高知県知事コード・39

許可年月日 令和 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 0 \\ 1 \end{matrix} \right\}$ 年 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 0 \\ 5 \end{matrix} \right\}$ 月 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 1 \\ 0 \end{matrix} \right\}$ 日

複数の許可日がある場合は、最も古いものを記入する。

右詰で記入し左余白は必ず「0」で埋める。

◎【新規・変更後・常勤役員等の更新等】

氏名のフリガナ $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 1 \\ 9 \end{matrix} \right\}$ コウ $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 3 \end{matrix} \right\}$ ウ $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 1 \end{matrix} \right\}$ 姓の最初から2字記入し、濁点・半濁点も含み1文字とする。

氏名 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 2 \\ 0 \end{matrix} \right\}$ 高知 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 3 \end{matrix} \right\}$ 太 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 5 \end{matrix} \right\}$ 郎 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 10 \end{matrix} \right\}$ 生年月日 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ S \\ 3 \\ 8 \end{matrix} \right\}$ 年 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 0 \\ 6 \end{matrix} \right\}$ 月 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 1 \\ 5 \end{matrix} \right\}$ 日 元号〔令和R、平成H、昭和S、大正T、明治M〕

住所 高知市高須1-1-1 姓と名の間は1カラム空ける。

◎【変更前】

経營業務の管理責任者の現住所を記入する。

氏名 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 2 \\ 1 \end{matrix} \right\}$ 生年月日 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 13 \\ 14 \end{matrix} \right\}$ 年 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 16 \\ 18 \end{matrix} \right\}$ 月 $\left\{ \begin{matrix} \text{項番} \\ 1 \end{matrix} \right\}$ 日 元号〔令和R、平成H、昭和S、大正T、明治M〕

備考
常勤役員等の略歴については、別紙による。

「申請区分」が「2」の場合に、変更前の経營業務の管理責任者について記入する